

【広報資料】

平成19年末現在における外国人登録者統計について

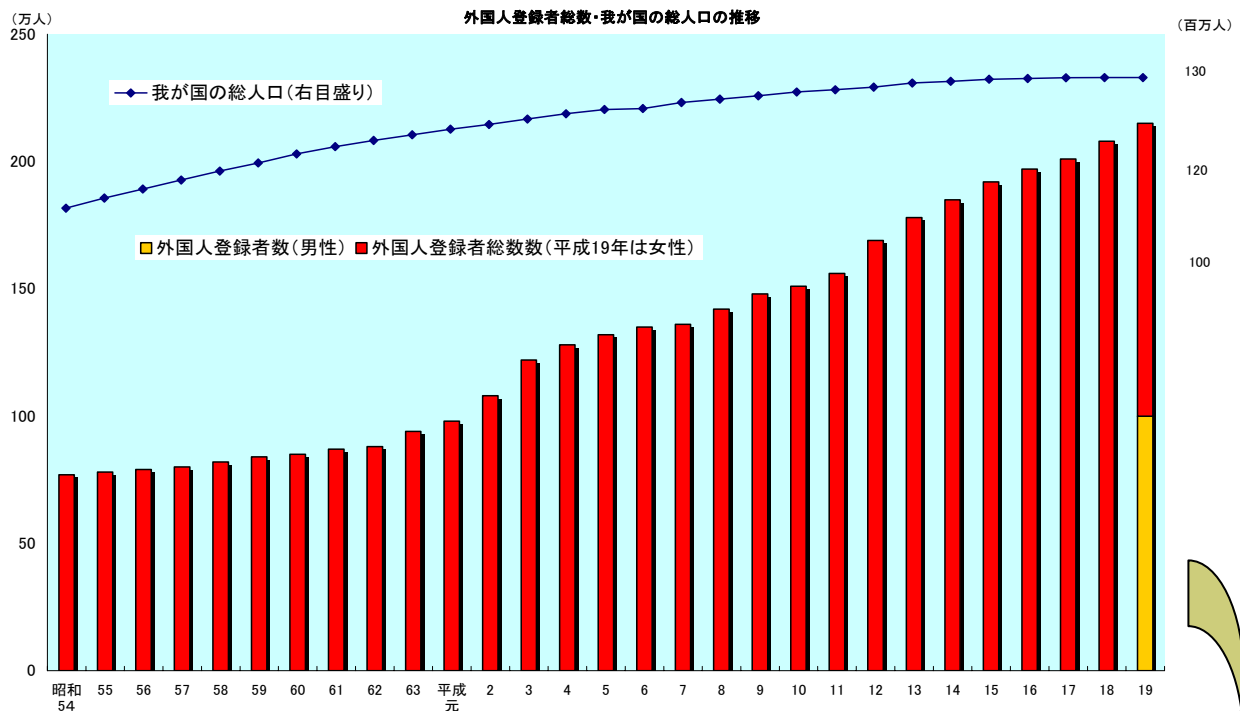
平成20年6月
法務省入国管理局

1 総数及び推移

外国人登録者数は、2,152,973人となり、過去最高を更新。
我が国総人口の1.69パーセントを占める。

平成19年末現在における外国人登録者数は2,152,973人で、引き続き過去最高記録を更新している。この数は、平成18年末現在に比べ68,054人(3.3パーセント)の増加、10年前(平成9年末)に比べると670,266人(45.2パーセント)の増加で、10年間で外国人登録者数は約1.5倍になった。外国人登録者の我が国総人口1億2,777万1千人(総務省統計局の「平成19年10月1日現在推計人口」による。)に占める割合は、前年より0.06パーセント増加し1.69パーセントとなっている。

男女別では、女性が1,150,936人、男性が1,002,037人となっている。



(人)

男性	女性	合計
1,002,037	1,150,936	2,152,973

(外国人登録者総数は各年末現在、我が国の総人口は各年10月1日現在)

2 国籍（出身地）別

外国人登録者の国籍（出身地）数は190。

中国^(注)が606,889人で全体の28.2パーセントを占め最大となる。韓国・朝鮮は593,489人で全体の27.6パーセントとなり減少。

外国人登録者の国籍（出身地）の数は190（無国籍を除く。）であり、中国が606,889人で全体の28.2パーセントを占め、以下、韓国・朝鮮、ブラジル、フィリピン、ペルー、米国と続いている。

- (1) 中国は、昭和50年代から増加を続けており、平成19年末は同18年末に比べて、46,148人（8.2パーセント）増加している。
- (2) これまで一貫して最大の構成比を占めていた韓国・朝鮮は、前年と比べ4,730人減少し、中国に次いで第二位となった。
- (3) ブラジル及びペルーは、過去10年間ほぼ毎年増加を続け、ブラジルは登録者総数の15パーセント前後、ペルーは3パーセント前後で推移している。
- (4) フィリピンは、平成17年末に一旦減少に転じたが、平成19年末は同18年末に比べて9,104人（4.7パーセント）増加し、初めて登録者数が20万人を超えている（202,592人）。
- (5) 10年前の平成9年末と比べ、登録者数が10,000人以上増加したのは、中国（354,725人増）、フィリピン（109,327人増）、ブラジル（83,713人増）、ベトナム（24,963人増）、タイ（20,715人増）、ペルー（19,302人増）、インドネシア（13,684人増）、インド（13,111人増）である。

（注）中国には中国（台湾）、中国（香港）を含む。

国籍（出身地）別外国人登録者数の推移

（各年末現在）

国籍 (出身地)	平成9年 (1997)	平成10年 (1998)	平成11年 (1999)	平成12年 (2000)	平成13年 (2001)	平成14年 (2002)	平成15年 (2003)	平成16年 (2004)	平成17年 (2005)	平成18年 (2006)	平成19年 (2007)
総 数	1,482,707	1,512,116	1,556,113	1,686,444	1,778,462	1,851,758	1,915,030	1,973,747	2,011,555	2,084,919	2,152,973
中国	252,164	272,230	294,201	335,575	381,225	424,282	462,396	487,570	519,561	560,741	606,889
構成比(%)	17.0	18.0	18.9	19.9	21.4	22.9	24.1	24.7	25.8	26.9	28.2
韓国・朝鮮	645,373	638,828	636,548	635,269	632,405	625,422	613,791	607,419	598,687	598,219	593,489
構成比(%)	43.5	42.2	40.9	37.7	35.6	33.8	32.1	30.8	29.8	28.7	27.6
ブラジル	233,254	222,217	224,299	254,394	265,962	268,332	274,700	286,557	302,080	312,979	316,967
構成比(%)	15.7	14.7	14.4	15.1	15.0	14.5	14.3	14.5	15.0	15.0	14.7
フィリピン	93,265	105,308	115,685	144,871	156,667	169,359	185,237	199,394	187,261	193,488	202,592
構成比(%)	6.3	7.0	7.4	8.6	8.8	9.1	9.7	10.1	9.3	9.3	9.4
ペルー	40,394	41,317	42,773	46,171	50,052	51,772	53,649	55,750	57,728	58,721	59,696
構成比(%)	2.7	2.7	2.7	2.7	2.8	2.8	2.8	2.8	2.9	2.8	2.8
米国	43,690	42,774	42,802	44,856	46,244	47,970	47,836	48,844	49,390	51,321	51,851
構成比(%)	3.0	2.8	2.8	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5	2.5	2.5	2.4
その他	174,567	189,442	199,805	225,308	245,907	264,621	277,421	288,213	296,848	309,450	321,489
構成比(%)	11.8	12.6	12.9	13.4	13.8	14.3	14.5	14.6	14.8	14.8	14.9

（各年末現在）

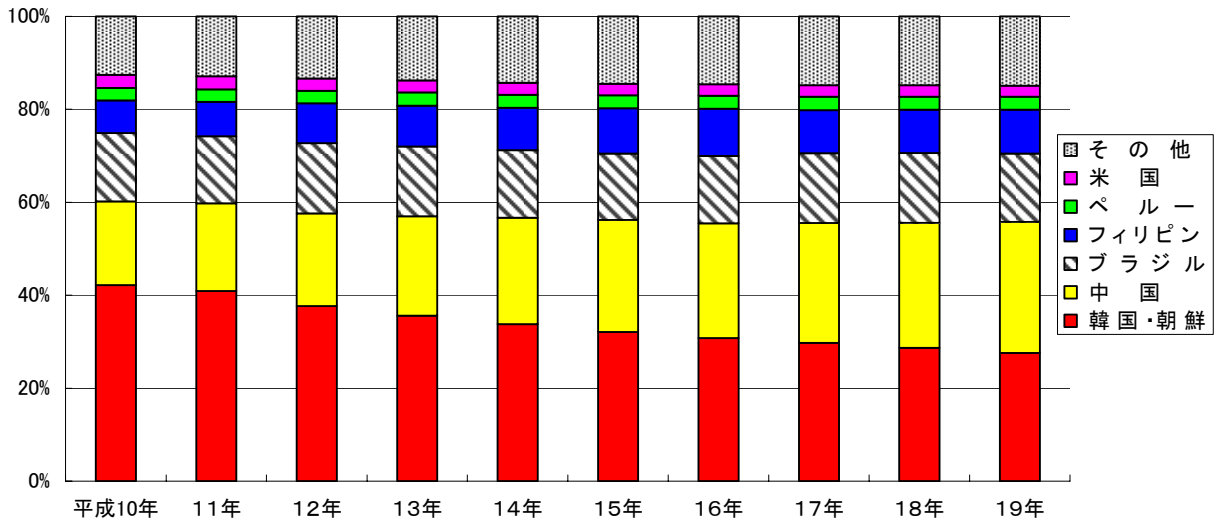


登録者が
10,000人以上増加

国籍 (出身地)	平成9年 (1997)	平成19年 (2007)	増加数
ベトナム	11,897	36,860	24,963
タイ	20,669	41,384	20,715
インドネシア	11,936	25,620	13,684
インド	7,478	20,589	13,111

国籍（出身地）別構成比の推移

（各年末現在）



3 都道府県別

3 2 都道府県で前年を上回る。上位 1 0 都府県では愛知県，埼玉県などが増加。

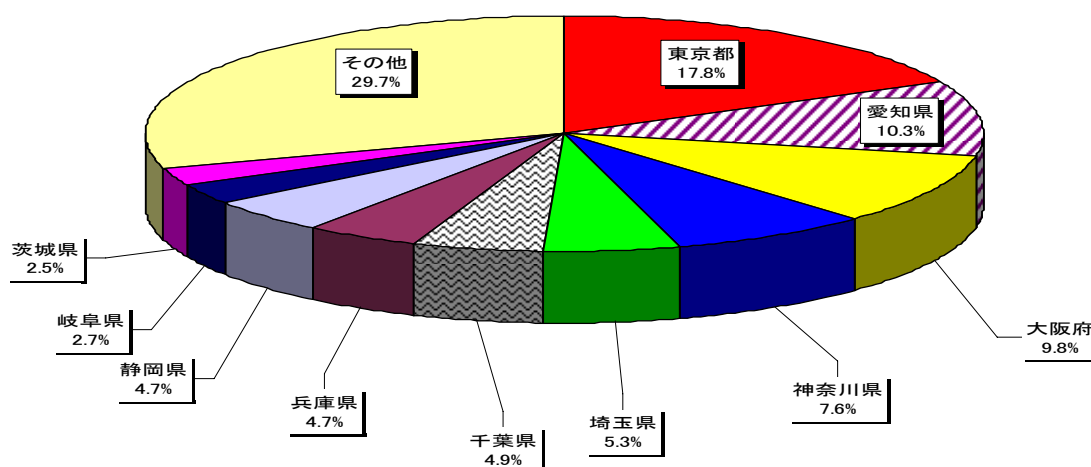
外国人登録者数が最も多いのは東京都（382,153人）で，全国の17.8パーセントを占めている。2位は愛知県で，大阪府は同県と入れ替わり3位となった。以下は，神奈川県，埼玉県，千葉県，兵庫県，静岡県，岐阜県，茨城県の順で，上位10都府県（1,514,505人）で全国の70.3パーセントを占めている。この10都府県の中で，岐阜県，茨城県を除く1都1府6県で，登録者数が10万人を超えている。

都道府県別外国人登録者数の推移

（各年末現在）

都道府県	平成15年 (2003)	平成16年 (2004)	平成17年 (2005)	平成18年 (2006)	平成19年 (2007)	構成比 (%)	対前年末 増減率 (%)
総 数	1,915,030	1,973,747	2,011,555	2,084,919	2,152,973	100.0	3.3
東 京 都	342,437	345,441	348,225	364,712	382,153	17.8	4.8
愛 知 県	167,270	179,742	194,648	208,514	222,184	10.3	6.6
大 阪 府	211,491	212,590	211,394	212,528	211,758	9.8	-0.4
神 奈 川 県	144,409	147,646	150,430	156,992	163,947	7.6	4.4
埼 玉 県	98,552	102,685	104,286	108,739	115,098	5.3	5.8
千 葉 県	91,788	95,268	96,478	100,860	104,692	4.9	3.8
兵 庫 県	101,853	101,963	101,496	102,188	101,527	4.7	-0.6
静 岡 県	82,474	88,039	93,378	97,992	101,316	4.7	3.4
岐 阜 県	44,678	48,009	50,769	54,616	57,250	2.7	4.8
茨 城 県	48,974	51,123	51,026	52,460	54,580	2.5	4.0
そ の 他	581,104	601,241	609,425	625,318	638,468	29.7	2.1

平成19年末現在外国人登録者数の都道府県別割合



都道府県別外国人登録者数

都道府県	平成18年	平成19年
東京	364,712	382,153
愛知	208,514	222,184
大阪	212,528	211,758
神奈川	156,992	163,947
埼玉	108,739	115,098
千葉	100,860	104,692
兵庫	102,188	101,527
静岡	97,992	101,316
岐阜	54,616	57,250
茨城	52,460	54,580
京都	54,213	53,295
三重	49,593	51,835
福岡	47,143	48,635
群馬	45,766	46,878
長野	43,275	43,336
広島	38,994	40,741
栃木	32,729	34,192
滋賀	30,451	31,458
岡山	21,346	22,284
北海道	19,719	20,639
山梨	16,954	17,061
宮城	16,017	15,976
富山	14,908	15,477
山口	15,165	14,801
新潟	14,064	14,266
福井	14,217	14,198
福島	12,488	12,857
奈良	11,557	11,572
石川	10,594	11,303
大分	9,317	10,250
愛媛	9,344	9,554
熊本	8,926	9,107
沖縄	8,703	8,914
香川	8,219	8,708
長崎	7,367	7,616
山形	7,467	7,384
岩手	6,636	6,567
和歌山	6,606	6,437
島根	6,088	6,133
鹿児島	5,701	5,656
徳島	5,354	5,459
鳥取	4,853	4,688
青森	4,787	4,649
秋田	4,503	4,476
佐賀	4,340	4,384
宮崎	4,323	4,150
高知	3,591	3,532
合計	2,084,919	2,152,973

注) 赤字は前年と比較して、外国人登録者数が増加した都道府県

4 在留資格別

在留資格「永住者」(一般永住者)が439,757人で最多

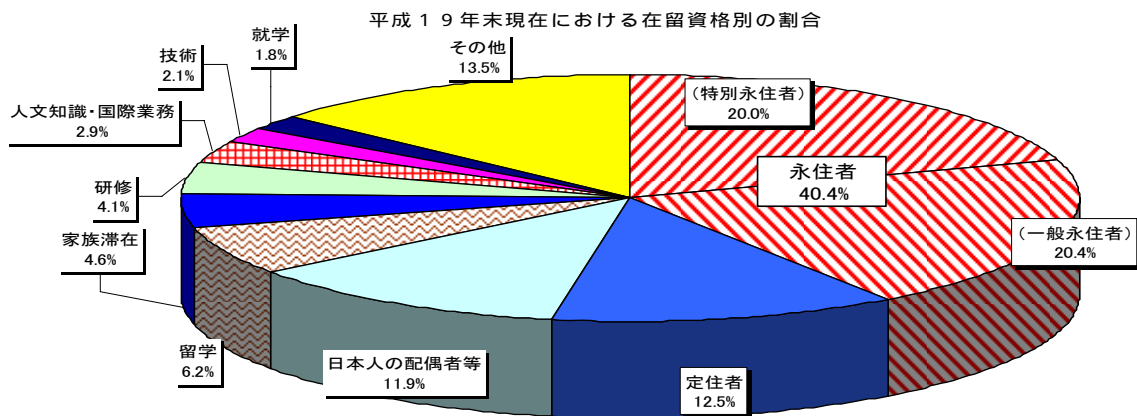
在留資格「永住者」(一般永住者)が、前年に比べ45,280人増加し、439,757人となり「特別永住者」の430,229人を上回り最多となっている。

以下、「定住者」、「日本人の配偶者等」、「留学」の順となっている。平成18年末と比較して、「技術」及び「研修」がそれぞれ27.2パーセント及び24.9パーセント増加している一方で、「興行」は、25.3パーセント減少している。

在留資格別外国人登録者数の推移

(各年末現在)

在留資格	平成15年 (2003)	平成16年 (2004)	平成17年 (2005)	平成18年 (2006)	平成19年 (2007)	構成比 (%)	対前年末 増減率(%)
総数	1,915,030	1,973,747	2,011,555	2,084,919	2,152,973	100.0	3.3
永住者	742,963	778,583	801,713	837,521	869,986	40.4	3.9
うち一般永住者	267,011	312,964	349,804	394,477	439,757	20.4	11.5
特別永住者	475,952	465,619	451,909	443,044	430,229	20.0	-2.9
非永住者	1,172,067	1,195,164	1,209,842	1,247,398	1,282,987	59.6	2.9
うち定住者	245,147	250,734	265,639	268,836	268,604	12.5	-0.1
日本人の配偶者等	262,778	257,292	259,656	260,955	256,980	11.9	-1.5
留学	125,597	129,873	129,568	131,789	132,460	6.2	0.5
家族滞在	81,535	81,919	86,055	91,344	98,167	4.6	7.5
研修	44,464	54,317	54,107	70,519	88,086	4.1	24.9
人文知識・国際業務	44,943	47,682	55,276	57,323	61,763	2.9	7.7
技術	20,807	23,210	29,044	35,135	44,684	2.1	27.2
就学	50,473	43,208	28,147	36,721	38,130	1.8	3.8
技能	12,583	13,373	15,112	17,869	21,261	1.0	19.0
企業内転勤	10,605	10,993	11,977	14,014	16,111	0.7	15.0
興行	64,642	64,742	36,376	21,062	15,728	0.7	-25.3
永住者の配偶者等	8,519	9,417	11,066	12,897	15,365	0.7	19.1
教育	9,390	9,393	9,449	9,511	9,832	0.5	3.4
教授	8,037	8,153	8,406	8,525	8,436	0.4	-1.0
その他	182,547	190,858	209,964	210,898	207,380	9.6	-1.7



(注) 本文及び表の各項目における構成比(%)は表示桁未満を四捨五入してあるため、構成比の総計は必ずしも100とはなっていない。